

北いぶき



久村 孝さん（妹背牛地区・妹背牛北）圃場での田植え

Contents

●令和7年度 新規就農者激励会	2	●ブロックリー目揃い会・圃場巡回	13
●退任役員感謝の集い	3	●大豆生産組合交流会	13
●JA北いぶき総代が選出されました	4~5	●理事会報告	14~15
●第2回農事組合長会議	6	●新採用職員紹介	15
●第3回現地研修会	6	●女性部秩父別支部 部員研修	15
●絆 ～THE YOUTH FACE～	7	●女性部秩父別支部 野菜の青空教室	16
●JA北いぶき青年部「青年部の日」を開催	8	●女性部沼田支部 部員研修旅行	16
●北ブロック球技大会開催	8	●女性部妹背牛支部一日研修	17
●JA北いぶき女性部役員とJA役員・参与との意見交換会	9	●女性部妹背牛支部フレッシュミズ夏期レクリエーション	17
●北いぶき女性部員研修	10	●沼田支部寿会研修旅行	18
●沼田小学校田植え体験学習	10	●ホクレン職員令和7年度農協実習	18
●コープさっぽろ「お米探検隊」田植え体験ツアー	11	●JA若手職員田植え研修	19
●沼田小学校 農業体験学習 播種・定植体験	11	●共済一斉推進のお礼	19
●蔬菜類生産組合 シシトウ部会 目揃い会・現地栽培講習会	12	●職員動態	19
●コープさっぽろ「お米探検隊」草取り体験ツアー	12	●JAバンクより	20
		●熱中症対応について	21~23
		●PHOTOだより	24

ホームページ <http://www.ja-kitaibuki.or.jp/>

JA北いぶき

検索



ホームページ、
Instagramでも
情報を発信しています
ぜひご覧ください！

JA_KITAIBUKI

令和7年度 新規就農者激励会

JA北いぶき 新規就農者激励会



新規就農の皆さん（前列）、左から高崎さん、戸部さん、町田さん、栗原さん、大畑さん、毛利さん



新規就農者より代表挨拶をした大畑さん

六月三十日、妹背牛支所にて令和七年度新規就農者激励会を開催しました。

本年は秩父別地区より、高崎恭平さん（北新）、妹背牛地区より、栗原巧実さん（妹背牛北）、大畑寛和さん（妹背牛北）、毛利竜也さん（妹背牛北）、戸部颯斗さん（妹背牛南）、町田陽さん（妹背牛南）の六名が新たに就農されました。

激励会では出席された皆さんにJA黒田組合長より激励の言葉が贈られました。また、新規就農者を代表して大畑寛和さん（妹背牛北）が挨拶・抱負を述べました。



JA黒田組合長より激励状を受け取る町田さん

退任役員感謝の集い



退任された役員の皆さん、左から向井正浩氏、中易利則氏、堀田高司氏、上村昌樹氏、澤田浩樹氏、殿村照美氏



退任された役員を代表し、挨拶する向井正浩氏

七月二日、本所にてJA役職員多数出席のもと退任役員感謝の集いを開催しました。

本年四月の第二二回通常総代会をもって役員を退任された向井正浩氏、中易利則氏、堀田高司氏、上村昌樹氏、澤田浩樹氏、殿村照美氏の永年の苦勞を労いました。

黒田組合長より感謝状並びに記念品が贈呈され満場の拍手によりこれまでのご功績が称えられました。退任役員を代表して向井正浩氏より挨拶を頂きました。

退任された役員の皆様からは多大なるご厚志を頂戴いたしております。



JA 黒田組合長より、感謝状を受け取る中易利則氏

J A 北いぶき総代が選出されました

令和四年度改選による総代の任期が本年五月二十九日で満了となり、秩父別・妹背牛・沼田の各地区から立候補で届け出をされた方が、地区定員八三名となり、計二四九名(再任一三五名、新任一一四名)の方が総代に選出されました。

任期は令和七年五月三十日から令和十年五月二十九日までの三年間となります。

なお、選出された各地区総代の方々は次の通りです。《敬称略》

●秩父別地区

Table with 2 columns: 農事組合 (Agricultural Association) and 組合員名 (Member Name). Lists names like 横山修一, 佐藤直行, 土井陽平, etc.

Table with 2 columns: 農事組合 (Agricultural Association) and 組合員名 (Member Name). Lists names like 青木良司, 山崎拓士, 松本直幸, etc.

Table with 2 columns: 農事組合 (Agricultural Association) and 組合員名 (Member Name). Lists names like 前川チヨ子, 篠田隆紀, 前田一至, etc.

●妹背牛地区

Table with 2 columns: 農事組合 (Agricultural Association) and 組合員名 (Member Name). Lists names like 佐々木亮太, 山下修, 近藤祐輔, etc.

Table with 2 columns: 農事組合 (Agricultural Association) and 組合員名 (Member Name). Lists names like 藤岡誠, 小鷹勉, 鬼頭輝, etc.

第二回農事組合長会議

六月十一日、本所にて第二回農事組合長会議を開催しました。普及センターからは、六月一日時点での水稲の生育状況について説明されました。

また、JAよりうるち米をめぐる情勢、令和七年度生産管理台帳の提出、堆肥希望申込、健康管理推進・農業新聞等の助成について説明させて頂きました。



妹背牛地区



沼田地区



秩父別地区

第三回現地研修会

六月十六日、十七日、十九日に各地区農事にて第三回現地研修会を開催しました。

普及センターから、主に水稻幼穂形成期以降の水管理について、畑作（小麦・豆類）について説明されました。



妹背牛地区

その後、JAよりカメムシ・いもち病予察体制、基幹防除の面積とりまとめ、令和七年度秋まき小麦・大豆実証圃MAPについて案内させて頂きました。



秩父別地区

絆

～ THE YOUTH FACE ～



くりはら たくみ
栗原 巧実さん

妹背牛地区 妹背牛北農事組合

作付品目
水稻、黒大豆

就農したきっかけ

幼少期の頃は農業にあまり興味がなかったです。ですがいずれは農業を継ぐと考えて酪農学園大学に進学し、一度は就職をしましたが紆余曲折あり、農業をやりたいと思い、現在に至ります。

将来の農業について

これからは離農者が増え、農家一戸当たりの作付面積が増えることが予想されます。作業の効率化に伴い農機具の大型化に対応できる資金や



青年部の日 ミニバレー大会の様子

人材の確保など、様々な課題に直面していくと思います。今後の農業情勢も考えながら安定した営農に取り組んでいけるようにしていきたいです。

青年部活動について

青年部に入り、幅広い情報交換の機会が増えて自分が知らなかったことが多く知れる様になりました。先輩方も優しく同年代の盟友も居るのでとても楽しく青年部事業に参加しています。

農業以外の楽しみ

趣味は野球観戦です。日本ハムファイターズが好きなのでエスコンフィールドHOKKAIDOにもよく行き、球場で直接応援することも多いです。





JA北いぶき青年部
「青年部の日」を開催



六月十四日、JA北いぶき青年部（下保裕樹部長）は、秩父別町ファミリースポーツセンターにて職員との交流を目的とした「青年部の日」を開催。盟友とJA職員三〇名が九チームに分かれ、種目は今年もミニバレーで対決。楽しく笑いに溢れた勝負が繰り広げられました。

競技終了後は、ふれあいプラザに会場を移し、焼肉を囲んで親睦会が行われ、職員と盟友との親睦が深められました。



参加された皆さん

北ブロック球技大会開催



黒田亮太さん（沼田地区・沼田東部西）

JA空知青年部連合会北ブロック主催の第四十九回球技大会が六月二十日に開催されました。

会場の深川市石狩緑地野球場には、同北ブロック所属の農協青年部全十一チーム一六〇名が参加しました。

種目は例年通りソフトボールで、熱戦が繰り広げられました。

結果は沼田支部が惜しくも本戦準優勝となり、秩父別支部、妹背牛支部とも地区の垣根を超えた熱いエールを送りあい、大いに盛り上がりました。

大会終了後は、北空知広域連下屋で表彰式、支部紹介、懇親会を行い数多くの仲間たちと親睦を深めました。



秩父別地区



妹背牛地区



沼田地区

J A北いぶき女性部役員とJ A役員・参与との意見交換会

七月八日、本所にてJ A北いぶき女性部（山本清美部長）とJ A役員・参与による意見交換会を開催しました。

各地区ごとに分かれて、部員より事前に収集した質問・意見・要望のアンケートを基にJ A役員・参与と意見を交わしました。

各地区ごとで話した内容は様々ですが、「女性部員が年々減少している中で、若い農村女性が女性部に興味を持てるような機会を作るために研修会などを実施してはどうか」「農繁期の人手不足についての対応策」「七年産米価について」など多くの意見が挙げられました。

また、J Aへの要望も多数提案され、非常に有意義な意見交換の場となりました。



北いぶき女性部員研修

六月二十五日、JA北いぶき女性部（山本清美部長）は、秩父別町ふれあいプラザにて部員研修を実施し、部員五一名が参加しました。



今回の研修は昨年実施した部員研修の際に「来年もモルックがいい」「もっとモルックをやりたい」との声が多数あったので、昨年に引き続き「モルック」を行いました。

「モルック」とは木の棒を投げ、一〜二本のピンを倒し、合計五〇点を目指しグループで競う競技です。参加者のほとんどの方が昨年経験していたため、ルールに戸惑うことなくスムーズに競技が進められました。皆さん楽しそうに競技をされており、残りの点数が一桁になると「あと三点！」「奥のピンも倒して！」などグループ内で声を掛け合い終始盛り上がりながら進められました。

研修終了後の懇親会ではモルックのチームごとに席につき、焼肉やアイス、ビンゴを楽しみました。



競技を行う西村智子さん（妹背牛地区・妹背牛北）

沼田小学校

田植え体験学習



真剣に田植えに取り組む児童

五月二十三日、沼田町内水稲生産者の圃場にて、食育に係る授業の一環として沼田小学校五年生一三名を対象に田植え体験学習を実施しました。

始めにJA職員から苗の植え方や圃場での歩行について指導を受け、児童たちは素足で圃場に入り手植えによる田植え作業を行いました。最初は素足で圃場に入ることとためらう児童もいましたが、田植えが始まると慣れない土の感触から児童たちの元気な声が響き渡り、泥まみれになりながらも横の児童と競争するように真剣に田植えを行い、「土の感触が気持ちいい」「大変だったけど楽しかった」等の感想を話し、授業を通じて農業の楽しさや生産者に対して感謝の気持ちを学んでもらえた機会となりました。

秋には稲刈り体験、糶摺り・脱穀体験を行い、児童たちが収穫したお米をプレゼントする予定になっています。





参加された皆さん

コープさっぽろ

「お米探検隊」 田植え体験ツアー

五月十八日、妹背牛支所のふれあい農園にて、コープさっぽろ「お米探検隊」田植え体験ツアーが開催され、消費者約三〇名が参加しました。

当日は、やや風が強いものの気持ちのいい晴天となりました。一行到着後、妹背牛町の佐藤悟技師の進行で、恒例のラジオ体操をして体をほぐしました。

その後、手植えの手順や注意点などの説明を受け、田植え体験をスタートしました。田んぼに入ると、なれない足元に苦戦して泥だらけになりながらも、熱中して田植え作業をしていました。妹背牛支部の青年部、女性部の協力もあり無事に田植えを終えると、昼食には妹背牛産米「ななつぼし」を使用したカレーライスを堪能しました。

午後からは二班に分かれ、じゃがいもの播種体験とカントリー施設内の見学が行われました。最後に、次回の草取り体験ツアーでの再会を約束して、今回のツアーが終了しました。



ミニトマト定植の様子

沼田小学校農業体験学習

播種・定植体験

六月五日、食育事業として、沼田小学校四年生及び先生が三班に分かれ、辻則行さん（沼田地区・沼田東部西）の圃場でパプリカの

定植、堀裕昭さん（沼田地区・沼田東部西）の圃場でトマトの定植、植木高志さん（沼田地区・沼田東部西）の圃場でミニトマトの定植体験を行いました。

この体験学習は沼田町で地域参画活動を行う「農天氣の会（辻よし子代表）」が主催し、「子どもたちに農業の良さを知ってもらおう」「子どもたちに食べ物が作られる過程を知ってもらおう」「食べ物をも大切にすることで、生き物へのやさしい心を養ってもらいたい」という活動のもと、播種・定植から収穫までを体験する、食育体験学習が今年も開催されました。

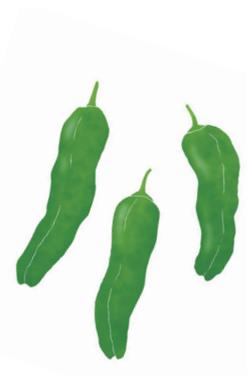
参加した児童は、それぞれの作物の基礎知識や、植える際の注意事項を教えてもらおうと、真剣な表情で作業を行っていました。児童たちの手際の良さから作業は予定よりも早く終わることができました。

今後は七月下旬に定植した作物の生育観察、九月上旬に収穫作業をした後、みんなで採れたての野菜を使ってピザを作る予定となっております。

蔬菜類生産組合
目揃い会・
現地栽培講習会

六月三日、蔬菜類生産組合シシトウ部会（山下 晴治 部会長）は、秩父別支所選果場にて、令和七年度目揃い会・栽培講習会を開催しました。

目揃い会では、JAよりシシトウの出荷取扱要領・出荷規格について報告させて頂きました。また、生産者の皆さままで栽培時の注意点や出荷時のサイズ別の入本数・詰め方・量目を改めて確認しました。現地栽培講習会では、普及センター担当職員より栽培管理について、ハウス内の温度管理や水管理、追肥・農薬使用時の注意事項等、多岐に渡って説明を頂きました。



出荷に関する要領を確認しました

コープさっぽろ
「お米探検隊」
草取り体験ツアー

田植え体験ツアーから約一か月後の六月二十一日、前回のツアー参加者が再び妹背牛町のふれあい農園を訪れ、曇り空の生温かい気温の中、コープさっぽろ「お米探検隊」草取り体験ツアーが開催さ



草取りを行う子どもたち



かかしに顔を描く子どもたち

れました。

妹背牛町の佐藤悟技師の進行で恒例のラジオ体操で身体をほぐし、草取り体験がスタート。

田んぼの草取りは田植えから約一か月間すくすくと成長した稲を眺めながら、間違えて苗を取ってしまったように注意して丁寧に雑草を抜いていきました。その後は鳥や動物から稲を守るためのかかし作りを行い、子どもたちは順にかかしの顔を描き入れたり、名札を作ったりして立派なかかしが完成しました。

昼食には妹背牛産米「ななつぼし」を使用したご飯とジンギスカンを堪能し、午後からは二班に分かれて、イチゴの収穫体験とじゃがいもの土寄せ体験を行いました。

イチゴの収穫体験では子どもたちに配られた収穫用のカップいっぱいに真っ赤になった美味しそうなイチゴを収穫しました。最後は少し雨が降りましたが参加された皆さんは終始楽しそうに笑顔を見せながら今回のツアーが終了しました。

ブロッコリー目揃い会・圃場巡回

七月十五日、北いぶきブロッコリー生産組合（谷水敏和組合長）は、秩父別支所農産物集出荷施設にて目揃い会並びに圃場巡回を、日頃お世話になっている市場関係者をお招きして開催しました。

谷水組合長挨拶後、JA職員より出荷規格・品質基準等について、普及センターよりこれまでの気象



経過と生育経過、今後の病害虫対策について、それぞれ説明が行われました。続けて、その日に出荷され選果された製品の状態と等級を全員で確認。その後、現在の生育状況を確認するため、三戸の圃場巡回を行いました。



大豆生産組合交流会

七月三日、JA北いぶき大豆生産組合（加藤学組合長）は、北いぶき産スズマル大豆を使った納豆商品の流通・加工・販売を担って頂いている契約先との交流会を実施しました。

先方からは二二名が北いぶき管内を訪れ、JA北いぶき本所にて生産組合二役・JAからは令和七年産の作付状況等を報告させて頂きました。その後は圃場へ移り、播種後約四十五日経過した大豆の生育状況を確認し、交流会ではスズマル大豆生産者と合わせて総勢五六名で炭火を囲み、交流を深めました。

交流会参加者の皆さん



理事会報告

第四回理事会（五月三〇日付）

【報告事項】

内部監査室

- 内部監査の品質評価について
- 令和五年産米穀の共同計算結果について

- 当面における農協行事予定について

- 組合員の加入・脱退等の申し出について

- 総代の選出状況について

- 令和六年度JA財務モニタリングについて

- 固定資産の取得・処分・主要修繕費等の支出について

- 余裕金運用計画額について
- 疑わしい取引の届出状況について

- コンプライアンス定期報告について

- 不祥事ゼロ運動の取り組み状況について

- マネロンの信用事業報告について

- 宮脇敏一氏（沼田地区・沼田西部）からの寄付の申し出について

- 令和七年度における参与との申し合わせ事項について

金融共済事業本部

- 長期資金の貸し出し状況について

- 特定組合員面談等における状況報告について

- 地区別組合員 階層区分資料について

- 農業経営基盤強化資金の無利子化枠の選定について

- 令和七年度農地担保評価基準額の設定について

営農販売事業本部

- 令和七年度新規就農者について
- 水稻移植状況について

- 令和五年産米穀の共同計算結果報告について

- 令和五年産米の最終精算、六年産米追加精算について

購買施設事業本部

- 令和七肥料年度 北海道肥料価格について（令和八年使用）

- 購買施設事業実績検討表（四月末）について

【決議事項】

議案第一号

- 令和五年産米穀共同計算精算に係る監事監査報告について

議案第二号

- 職員に対する定時給与（夏期手当）の支給について

議案第三号

- 令和七肥料年度（令和八年使用肥料）の早期予約推進および奨励要領（案）について

議案第四号

- 営農灯油および大口奨励対策措置について

議案第五号

- 固定資産の取得について

【協議事項】

- 信用限度八〇%を超える組合員への貸付について

第五回理事会（七月二日付）

【報告事項】

管理本部

- 当面における農協行事予定について

- 組合員の加入・脱退等の申し出について

- 固定資産の取得・処分、主要修繕費の支出について

- 令和六年度主要系統連合会決算概要について

- 経営定期点検の実施報告について

- 令和六年度自己申告書主要意見に係る回答について

- JA北いぶき子会社等（北空知広域連・空知ガス・北空知自動車整備協同組合・まちづくりぬまた）の決算資料について

- 岡田静夫名誉組合員ご逝去に伴う岡田聖人氏からのご寄贈に係る対応について

- 退任役員からのご厚志の対応について

- 職員の動向について

金融共済事業本部

- 長期資金の貸し出し状況について

- 共済一斉推進の実績について

営農販売事業本部

- 令和七年度産米・大豆・そばの出荷契約状況について

- 令和六年度北空知広域連花卉施設 収支決算について

- 農作物生育状況（六月十五日現在）について

○令和七年産米「生産の目安」取
組み状況について

購買施設事業本部

○購買施設事業実績検討表（五月
末）について

【決議事項】

議案第一号

「もせうし町民まつり実行委員
会」に対する寄附採納について

議案第二号

「ちっつぶべつ夏まつり実行委員
会」に対する寄附採納について

議案第三号

信用限度超過者に対する貸し付
けの承認について

議案第四号

北海道農業近代化技術研究セン
ター評議員の選任について

議案第五号

固定資産の取得について

議案第六号

出資金の減口について

新採用職員紹介



かわむら けんた
川村 健太
秩父別支所 米穀農産課
米穀農産係

七月一日付で秩父別支所 米穀
農産課に配属となりました川村で
す。

ひとつひとつの業務をいち早く
覚え、皆様のお力になれるように、
努めて参ります。

よろしくお願いたします。

女性部秩父別支部 部員研修

六月十一日、女性部秩父別支部
（山本清美部長）は、部員一六名
参加のもと、白老方面へ日帰り部
員研修を実施しました。

この日の研修先は白老町につく
られた当初から行ってみたいと思
いのあった「ウポポイ（民族共生
象徴空間）」へ。秩父別町から二



時間ほどで到着した「ウポ
ポイ」では様々なアイヌ文
化に触れることができ、敷
地内にある国立アイヌ民族
博物館では、アイヌ民族が
どのように暮らしていたの
か、服装や織機など使用し
ていた道具が展示されてい
ました。また、同じく敷地
内にある体験交流ホールで
はアイヌの歌や踊りの公演
を行っており、全てアイヌ
語のため理解することが困
難でしたが、どのような踊
りなのか説明しながら進め
てくれたので楽しく鑑賞す
ることができました。

ウポポイの後は、「ウタ
リちとせ」で買い物をし、
「秩父別温泉ゆう&ゆ」で
夕食をとり解散となりました。
暑い一日でしたが、有
意義な時間を過ごすことが
できました。

女性部秩父別支部

野菜の青空教室

七月二日、J A北いぶき女性部秩父別支部（山本清美支部長）は山本清美さんのお宅で野菜の青空教室（現地）を開催し、女性部、エルダー合わせて一七名の部員が集まりました。講師として普及センターの方にお越しいただき、ハウスや畑に植えてある野菜を一緒に見て回りながら解説していただきました。

ハウスには様々なものが植えられており、トマトやオクラ、とうもろこし、なすなど他にもたくさん野菜がありました。参加者の方たちは気になることをそれぞれ質問しており、なすの葉に付いている小さい白いものは何ですかという質問に対しアブラムシの脱皮した後の殻だという話など、自宅の家庭菜園で困っていることなどを相談できる有意義な時間となりました。



女性部沼田支部

部員研修旅行

女性部沼田支部（田坂智恵美支部長）は、六月十八日・十九日に



札幌・白老・千歳方面へ部員研修を実施し、部員一三名が参加しました。

一日目は札幌市にある「雪印メグミルク札幌工場」を見学。創業当時に使用していたバターづくりの機械や実際に販売されている商品の製造設備を見学し、乳製品の製造工程やその改良と進歩の歴史を学びました。

その後、白老町にある「ウポポイ（民族共生象徴空間）」を見学しました。アイヌ民族のことは、世界・くらし・歴史・しごと・交流について展示を見て、触れて学んだり、歌や踊りの公演を鑑賞しました。

二日目は千歳市にある「北海道キッコーマン」を見学。キッコーマンしようゆの製造工程について解説された映像を視聴したり、昔使用していたしようゆづくりの道具や現在、販売中の商品の製造工程を見学し、しようゆができるまでを学びました。

二日間天候に恵まれ、参加者全員が有意義な時間を過ごすことができ、充実した研修となりました。

女性部妹背牛支部

一日研修

七月一日、女性部妹背牛支部（荒瀬陽子支部長）は札幌方面へ部員一六名参加のもと部員一日研修を開催しました。

妹背牛町を出発して「福山醸造（株）札幌醤油工場」に到着し、醤油工場を見学しました。見学前の座学で醤油の製造工程を学び、その後の工場見学では醤油の香りが見る中、実際に製造工程を見ることができました。

午後からはさっぽろテレビ塔前で一度解散し、自由散策を楽しみました。お土産を購入したりお茶をしたり、のんびりと過ごして本年度の研修を修了しました。部員の皆さんは、ゆったりと有意義な時間を過ごしました。



女性部妹背牛支部フレッシュミズ 夏期レクリエーション

J A 北いぶき女性部妹背牛支部フレッシュミズ会（渡会真紀会長）は、六月六日に妹背牛町保健センターにて、部員六名全員参加の下、『和菓子練り切り体験』を開催しました。

講師には秩父別町の梅澤千紘さんをお迎えし、今回の体験では、バラ・紫陽花・鞠の練り切りを教えていただきました。白餡と白玉粉、色粉などを混ぜ合わせた生地とこし餡、練り切りの体験キットを一人ひとりに配って、体験がスタートしました。

生地の真ん中を少し分厚くするように伸ばしたら、こし餡をのせて軽く握って包み込むように包餡しました。その後、バラは匙で入れた切込みで花卉を演出し、紫陽花は指の腹や指先を器用に使って花びらを形作り、鞠は三角棒で均等に

凹みを入れるなどさまざまな手法を体験しました。

参加者全員が手際よく作業を行い、体験は予定時間より早く終了しました。

体験終了後は、会員全員で今年度のフレッシュミズ活動についての話し合いを行い、その後はお弁当を食べて歓談し、ゆったりと楽しい時間を過ごしました。



沼田支部 寿会研修旅行

女性部沼田支部寿会（横山和子会長）は七月九日・十日に上富良野・鹿追・帯広方面への研修旅行を開催し八名の会員が参加しました。

一日目は、上富良野町にある「フラワーランドかみふらの」にて、安眠わたまくら作りを行いました。枕カバーにわたとラベンダーポプリを入れて、一人ひとりオリジナルのわたまくらを作りました。また、園内にあるトラクターバスに乗車して、園内に咲き誇るサルビアやキンギョソウなどの花々を鑑賞しました。

その後、鹿追町にある「神田日勝記念美術館」へ行き、終戦直前に東京から拓北農兵隊として北海道鹿追村に疎開し、農民として画家として激動の時代を生きた神田日勝の作品を鑑賞しました。

二日目は、帯広市にある「真鍋庭園」へ行きました。日本庭園・西洋風庭園・風景式庭園の三つで構成された回遊式ガーデンを散策し、和洋折衷の景観を楽しみました。

その後、同市内にある「ビート

資料館」を見学しました。旧帯広製糖所を米国ダイヤー社の原図面から復元した縮尺七十分の一の模型とゆかりの品々を見学したり、ビートの栽培技術や砂糖の製造工程について説明を聞き、ビートから砂糖・副産物ができるまでを学びました。

二日間、会員全員が有意義な時間を過ごすことができ、充実した研修旅行となりました。



ホクレン職員 令和七年度 農協実習

五月七日から十六日にかけてホクレン職員二名がJA北いぶきにて実習を行いました。

実習内容は、生産資材課業務、組合員圃場にてトマトの定植、田植え前のゴミ上げ作業を行いました。

農協実習に参加されたホクレン職員からは「生産者の皆さんと密接にコミュニケーションを取ることの大切さを改めて実感するとともに、普段何気なく口にしてる食材が生産されるまでの苦労や工夫を体験し、その価値の大きさを深く感じました。実習を通じて得た貴重な知見と経験を、今後の業務に最大限活かしたいと思っております」と話していました。



左からホクレン 山崎職員、ホクレン 岩本職員





営農推進事業部・営農推進課 沼尻職員



共済事業部・共済課 小西職員

J A若手職員田植え研修

五月十二日から五月二十二日までの間、J A北いぶきでは組合員さんにご協力頂き、若手職員を対象とした農家実習を行いました。

若手職員に農家の実情を肌で感じ、より理解してもらう目的で、組合員さんの圃場にて田植えを中心とした農作業の経験をさせて頂いております。

受け入れにご協力頂いた組合員の皆様に改めて感謝申し上げます。参加職員一同、J A職員として皆様のご期待に応えられるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



沼田支所・貯金共済課 茂野職員

共済一斉推進のお礼

六月三日から三週間にわたり、秩父別地区・妹背牛地区・沼田地区の組合員の皆様に共済契約内容の説明と「ひと」に関する保障「いえ（建物）」に関する保障の内容充実についての提案をさせて頂きました。

組合員の皆様のお宅を訪問した際にはお時間を割いていただき、訪問推進にご協力くださいましたことを心からお礼申し上げます。

保障提案につきましては、「ひと」の保障では、抗がん剤治療や在宅医療も保障する「がん共済」、短期間入院の保障充実や六〇歳以上の万が一保障を見据えた生命保障の見直し、身近な生活習慣病のリスクに備える「特定重度疾病共済」、働けなくなるリスクに備える「生活障害共済」のご提案、「いえ（建物）」の保障では、近年、多発している地震や強風被害、雪害、豪雨による水災害等の自然災害の備え、建物収容物の盗難被害への備えとして「建物更生共済」のご提案を中心に、もしものときの生命・医療保障から損害保障まで利用者視点に立ったさまざまな

保障プランの説明をさせて頂きました。

今後も組合員の皆さまにJ Aとのつながりをさらに深めていただくとともに、充実した保障の提供を目指し、「3Q訪問活動」等に取組み、「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて安心な保障の提供をより一層努力して参ります。

職員動態

□中途採用 職員（七月一日付）

川村 健太
秩父別支所 米穀農産課 米穀農産係



JAバンク北海道は、北海道日本ハムファイターズのオフィシャルスポンサーです。

JAバンクご利用で

ドドンとプレゼント

JAバンクをご利用いただくと

抽選で合計**2,000**名さまに、全道JAの特産品が**ドドン**と当たる!

第1期 2025 4/1(火) → 2025 9/30(火) 23:59締切 第2期 2025 10/1(水) → 2026 3/31(火) 23:59締切

特賞 合計**10**名さま 選べる特産品20,000円相当
プレミアムコース(5,000円)×4点

B賞 合計**700**名さま 特産品5,000円相当 選択不可
プレミアムコース(5,000円)×1点

A賞 合計**40**名さま 選べる特産品10,000円相当
プレミアムコース(5,000円)×2点

C賞 合計**1,250**名さま 特産品3,500円相当 選択不可
スタンダードコース(3,500円)×1点



Wチャンス 4~7月限定

北海道日本ハムファイターズ
臨場感あふれる「FIELD LEVEL(1階)」または
フィールド全体を見渡せる「MAIN LEVEL(2階)」が当たる!

ペア観戦
チケット
エスコン
フィールド
北海道

合計**88組 176**名さま
※6~9月開催44試合

詳しくはWEBで



6月1日から法改正により、労働者を雇用する農業者や農業法人につきましては、熱中症があった際に下記の通り、対応することが義務付けられておりますので、お知らせいたします。

担当部署：営農推進事業部

1

「熱中症の自覚症状がある作業員」や
「熱中症のおそれがある作業員を見つけた者」が
その旨を報告するための体制整備及び関係作業員への周知。

※報告を受けるだけでなく、職場巡視やパディ制の採用、ウェアラブルデバイス等の活用や
双方向での定期連絡などにより、熱中症の症状がある作業員を積極的に把握するように
努めましょう。

2

熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に迅速かつ確かな判断が可能となるよう、

- ① 事業場における緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先及び所在地等
- ② 作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等熱中症による重篤化を防止
するために必要な措置の実施手順の作成及び関係作業員への周知

※参考となるフロー図を2つ掲載していますが、これはあくまでも参考例であり、
現場の実情にあった内容にしましょう。

※作業強度や着衣の状況等によっては、上記の作業に該当しない場合であっても
熱中症のリスクが高まるため、上記に準じた対応が推奨されます。

※同一の作業場において、労働者以外の熱中症のおそれのある作業に従事する者についても、
上記対応を講じることとします。

対象となるのは

「WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で
連続1時間以上又は1日4時間を超えて実施」が見込まれる作業

“いつもと違う”と思ったら、**熱中症**を疑え

あれっ、何かおかしい

手足がふる

立ちくらみ・めまい

吐き気

汗のかき方がおかしい

汗が止まらない／汗がでない



これも初期症状

何となく体調が悪い

すぐに疲れる

あの人、ちょっとヘン

イライラしている

フラフラしている

呼びかけに反応しない

ボーッとしている

すぐに周囲の人や現場管理者に申し出る

手順や連絡体制の周知の一例



【朝礼やミーティングでの周知】



【会議室や休憩所などわかりやすい場所への掲示】

件名: 本日はWBGT値が28℃を超える見込みです
 皆様お疲れ様です。
 本日のWBGT基準値は0℃です。
 作業時には充分に気をつけて、水分補給及び休憩をしっかりとお願いします。
 体調不良者が発生した場合は、フロー図に基づき対応いただき、〇〇さん(000-0000-0000)へ連絡するようお願いいたします。
 それでは本日もよろしくお願いたします。

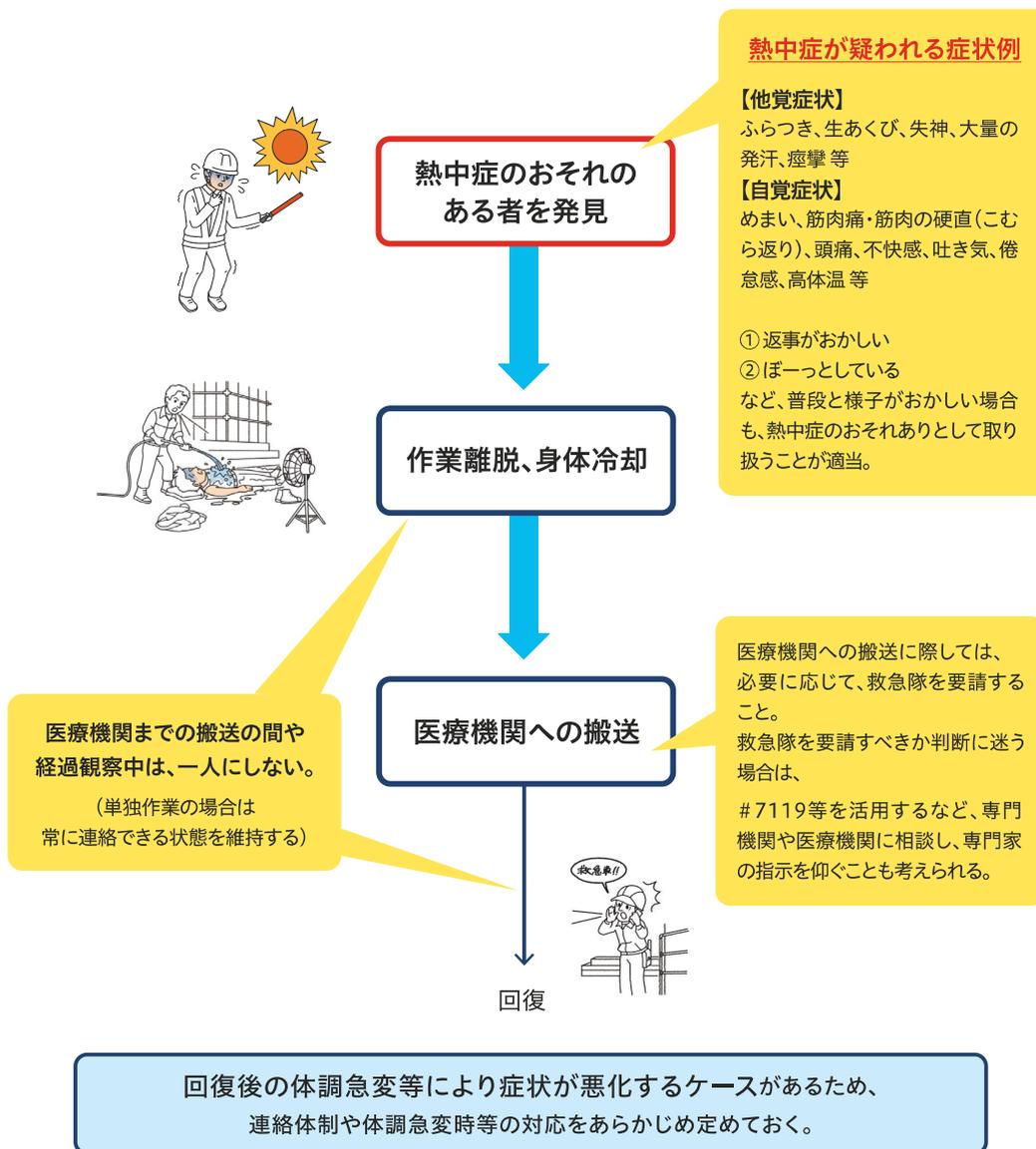


【メールやイントラネットでの通知】

熱中症のおそれのある者に対する処置の例

フロー図 ②

※これはあくまでも参考例であり、現場の実情にあった内容にしましょう。



6月3日から5日まで、
各支所農機車輛工場にて草刈機展示会を開催しました

PHOTO
だより



5月20日、
圃場での田植え 高崎恭平さん
(殊父別地区・北新)



沼田地区で現地研修会が開催されました



6月2日、
新任役員・参与協議会を開催しました



※広報誌に掲載された写真及び記事については、JA北いぶきのホームページにて使用させていただく場合がありますので、ご了承ください。